

やすらぎ

<発行>
御所モラロジー事務所
御所市茅原118-1
TEL/FAX 0745 64 3030
E.mail gose-mc@m5.kcn.ne.jp
<発行責任者>
吉田 実

平成19年5月1日

《第98号》

事務所総会 開催

会員総数 109名 出席 35名 委任状 56通



4月12日(木)20:00から事務所講堂に於いて、平成19年度事務所総会が35名の出席で開催されました。

第1部の総会は、細川輝美さんの司会で始まり、国歌斉唱、物故者への黙祷、吉田実代表世話人の挨拶に続き、米田徳七郎さんが議長に選出されました。平成18年度事業経過報告、会計収支報告

が問題なく承認され、平成19年度活動方針、規約改正、組織が発表されました。運営委員長は設けず、正副代表世話人を中心に運営委員会を進めること、広報委員長を新しく設け、各サークルは社会貢献委員長のもとに集約されることになりました。また世話人制度を組織化し具体的に強化実践を目標にすることが決議されました。

第2部の細川家成参与の講話は、「宇宙自然の法則によって生かされている。だから道徳的負債があるので返済をしなければならない。また、伝統に報恩し、恩人に安心、満足をしていただく」とお話しくださいました。

第3部 懇親会は、岡川守夫参与の乾杯で始まり、参加者全員、女性クラブが心を込めて準備した品々を美味しくご馳走になり親睦を深めました。

女性クラブ反省会・親睦旅行

3月27日(火)、参加者12名でアザレアホール前を10時に出発。お世話係の方の心づかいでバスの旅となりました。環境破壊の懸念が叫ばれる中、精一杯命を芽吹かせ、私達の目を楽しませてくれる植物たち。春の装いの山桜を車窓から眺めながら…。桜便りも今年は右往左往でしたが、ようやく待ちこがれた花の「季」となりました。

春が来たから桜が咲くのかな？それとも桜が咲いたから春が来たのかな？など考えているうちに道成寺到着。木の芽おこしの春雨に見舞われ、風情ひとしおです。安珍清姫の道成寺絵巻を思いおこし、千手観音にお参り。古人の残して下さっ

紀伊白浜 梅樽温泉 ホテルシーモア

た日本文化の数々、私達も次の世代に正しく残させて頂かねば...と合掌しながら、頭を過ぎります。参道のレストラン(雲水)で昼食。お台所をせずに膳に付けるこの幸福(女性のみが感じられる幸)。勿体ないなあ



ありがたいなあ うれしいなあ

続いて南部梅工場見学。明日と言う日もあるのに一同はもうお土産の買物に微笑みいっぱい。この家族愛、近隣愛の精神には脱帽です。

予定時にホテル着。仲良く抽選してのお部屋割り(2部屋でした)。大浴場、露天風呂で童心に返っての入浴。やっぱり日本人は温泉が好きなんやなあ(^o^)

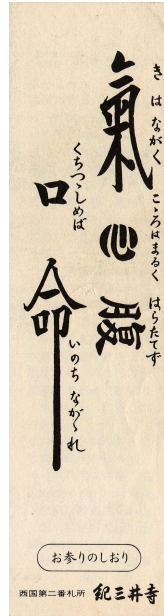
時間の都合で夕食後に反省会。「さあ!!何でも普段思てること言ってやー」「若い年代の維持員が欲しいねえ...」18年度は5月の伊勢神宮お木曳き、七夕女性の集い、1月の新年研究会は薬師寺での写経と皆さんに喜んで頂き、無事行事をこなすことができました。19年度も新役員さんに頑張ってもらい「女性クラブが一丸となって邁進いたしましょう」との声で拍手喝采で終わりました。

翌28日(水)は快晴。「3回入浴したよ」「マッサージしてもらったよ」と昨日以上に元気な皆さん。大きな窓から望む海、大和の生活では海にご縁がないためキラキラ光る夜明けの海原を満喫。『春の海 ひねもすのたり のたりかな』の句が思われる目覚



めです。今日の盛りたくさんの予定にも一同元気いっぱい。千畳岩見学、三段壁洞窟の牟婁大辯財天、自然の生み出す「力」に一同声を呑むばかりでした。

午後 紀三井寺に参拝。早咲きの桜は満開。中国語?の団体さんが多勢なのに一瞬驚きました。



『ふるさとを はるばるここに紀三井寺 花の都も近くならん』のご詠歌が聴かれ、初老のお姿を眺め、お幸せなこの旅行の1日だこと...と私達まで幸せのお裾分けをいただいたお参りでした。

最後はメッセモン広場。これは安い、これも新鮮と明日のお台所への品揃えに一生懸命の皆さんのパワーに感心です。春夏秋冬、1年に1度の風情を楽しみ、愛でて「時」を大切にしたいものです。

しおりを手に事務所の弥栄と女性クラブの益々の活躍を念じ上げます。ご参加下さいました皆様、その節は何かとお世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

M . Y .

金剛山

金剛山は、奈良県と大阪府の間に位置し、標高は1125m。実にたくさんの登山ルートを持っています。奈良県側からは一般的な登山ルートが12、3あります。大阪側からは更に多く、30ルート以上あるでしょう。ルートの数ではダントツの日本一ではないかと思えます。理由はよく分かりませんが、私なりに解釈しているのは、この山は、かの有名な楠木正成(くすのきまさしげ)が山城、千早赤阪城を築いたところです。金剛山上に城を築き、派生する尾根筋、峰々に出城を築きました。兵は平生は麓で農耕に従事し、いざと言う時には城に上がります。上がったたり降りたりするのにたくさんの道が出来たのではないかと、私なりに結論付けています。

また、富士山に次いで、日本で2番目に多い



<写真は一昨年1月登山時のもの>
登山客があると言われていました。それは、登山ルートがたくさんあるということ、大阪と言う大都市の近くに位置すること、ロープウェイが架かっているということも理由ですが、何と言っても回

数登山が行われている山だからでしょう。「金剛練成会(こんごうれんせいかい)」という会があり、この会に入会すれば登山のたびに登山帳に印を押してもらえます。100回になれば表彰され、名板が表示される。200回、300回と掲示が上がっていきます。最高の回数登山者は1万2000回以上となっています。このように健康目的で毎日登山する人が多く、1日の登山者が多い日では2000人、少ない日でも500人位はあるでしょう。これが日本第2の登山者数となる理由でしょう。



<写真は5500回以上登山の顕彰者の掲示板>

金剛山は3つの峰の総称で、それぞれ大日岳、湧出岳、葛木岳で、主峰の葛木岳が1125mで最高峰となっていて、頂上に葛木神社が祀られています。現在は金剛山と呼ばれているが、明治のころまでは葛木山と呼ばれ、また隣の葛城山は戒

那山(かいなやま)と呼ばれていたようです。

3つの峰や葛木神社、社務所など頂上付近一帯は奈良県御所市になっていて、大きく大阪府側に食い込んでいます。奈良県側の勢力が如何に強かったかが分ります。高天(たかま)からのルートは「郵便道(ゆうびんみち)」と呼ばれ、山上の社務所などへ、御所の郵便局から局員が郵便物を持って40分で駆け上がったそうです。今は大阪側からロープウェイを利用して届けられています。

大和盆地から見る西の山々は、金剛山、葛城山、二上山と美しく連なり、万葉集にも詠まれ、奈良県人に故郷の山として親しまれています。しばらく出張や旅行などで出かけ、帰ってきたとき、「奈良へ帰ってきたな」と実感するのはこれらの山々を眺めた時です。今年の年賀状の画材にもしました。

私は小学生の頃から、雪中登山、夜間登山、ダイヤモンドトレールの主峰としての登山など、毎年何度か登山し、奈良県側のすべてのルートを登り、登山回数は控えていませんが数十回になっているでしょう。

最近では通常の登山ルートの他に沢を登る「丸滝谷コース」など、金剛山の自然を最も楽しめるルートなどにも人を連れて行きます。皆さんも良ければ案内します。

米田徳七郎

運営委員会報告

平成19年4月23日(月)午後8:00~10:00

出席者

吉田 実、倉本佳洋、富士俊隆、藤本元祥、米田徳七郎、南 貞好、山田幸雄、上田 均、山原百合子、細川成樹、村田良彦、森戸清重、細川輝美、田村佳世、上田雅代(以上15人)

代表世話人挨拶

みのもんた氏は「私は仕事を選ばない。仕事のほうが私を選んでくれる」と言っているように、私も、御所事務所のどんなことでも総て精一杯やらせてもらいたいと思っています。今年一年よろしくお祈りします。

報告事項

- 1) 地方責任者研修会報告(吉田代表世話人)
 - ・伊勢神宮式年遷宮の寄付を募っておられま

す。1口1000円以上でこれから3ヶ年の期間が設けられています。ご協力ください。

協力の仕方については再度審議することとする。

- ・世話人制度の充実について要請があり、4つの目標(めざそう!新加入維持員年間10%以上 生涯学習セミナー開催後の取り組みを積極的に!めざせ「ニューモラル」100万部!1事務所1青年クラブの実現を!)の推進を促されました。

2) 総会開催の報告(総務委員長)

4月12日、出席者35人、委任状56通(会員109人)で開催され、すべての議案が原案通り可決されました。欠席会員に議事録を届

けるよう、60部あまりを作成済みです。

3) 事務担当打合せ会報告(富士副代表世話人)
4月7日、大阪出張所にて開催され、参加しました。事務担当者の任務について次のよう指導されました。

事務担当者の役割は、運営委員会や代表世話人のサポート役である。また、代表世話人に必要な資料を提供したり、企画、計画の提案が出来る。こまごまとした所用は、事務担当者が行き、代表世話人が個人開発に全力を注げるよう配慮する。

審議事項

1) 「伝統の日」参加について(6月3日本部会場、6月10日瑞浪会場)
6月3日の本部会場行事には細川参与ほか4名参加予定。6月10日の瑞浪会場行事に事務所行事として参加する。参加者20名を目標とし担当は富士副代表世話人と川崎徹で

相談する。会費は1人3000円、不足分は総て事務所負担とする。

2) 会費(前期分)の徴収について
総務委員会で5月中に徴収の準備し、地区委員が6月に徴収する。

3) 世話人制度について(倉本世話人委員長)
世話人制度参加要請、目的とねらい、事務所の取組み(以上資料参照)の説明があり、4月の地区委員会にて趣旨説明と世話人の申し込み依頼を行う。世話人参加申込みを5月28日までに行い、最初は少人数でも会をスタートさせる。

その他

毎月4日に開催の「感謝の集い」は6月から11月まで6回、柴田修氏(大和ふたかみ事務所)が廣池博士の伝記について独自の原稿を作成、講義頂くとの確約を頂きました(倉本副代表世話人)

お知らせ

伝統の日感謝の集い 参加者募集

日 時 : 平成19年6月10日(日)

行き先 : 瑞浪会場 岐阜県瑞浪市

参加費 : 3,000円

申し込み締切日 : 平成19年5月10日(木)定員20名になり次第、締め切ります。

担 当 : 富士俊隆

詳細は、後日連絡します

生涯学習講座日程

柏生涯学習センター

概説講座 5泊6日

第310回 平成19年5月15日(火)~5月20日(日)

第311回 平成19年6月12日(火)~6月17日(日)

原典研究講座 5泊6日

第104回 平成19年5月15日(火)~5月20日(日)D

第105回 平成19年6月12日(火)~6月17日(日)B

中日本生涯学習センター(瑞浪生涯学習センターから名称変更)

基礎講座

第119回 平成19年5月17日(水)~5月20日(日) 3泊4日

第120回 平成19年6月21日(木)~6月24日(日) 3泊4日

講座受講の参考として、ご活用ください。詳しくは、事務所まで。

行事予定

事務所清掃の日とアルミ缶回収日

5月20日(日) 9:00~

